

重要な お知らせ

不完全燃焼防止装置のない
浴室内に設置されている
煙突式風呂がまをご使用の
お客さまへ

すでに不完全燃焼防止装置付きの機器にお取り替えの場合や
取り外し済みの節は、なにとぞご容赦ください。

一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

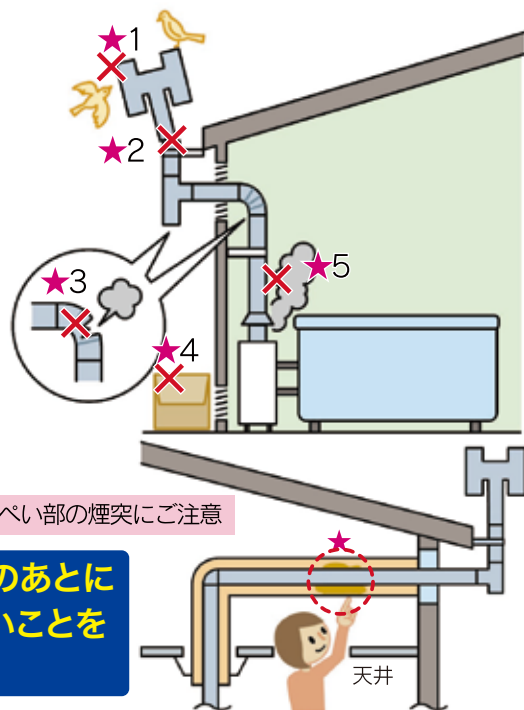
煙突や給気口など「給排気設備」に不備があると一酸化炭素中毒をおこし、重症の場合は死亡事故につながるおそれがあります。

煙突や給気口などをときどき点検してください。

- ★1 鳥の巣などの異物等で詰まっていますか？
- ★2 固定金具がなかったり、グラついていませんか？
- ★3 穴あきやはずれがありませんか？
- ★4 給気口や換気口がふさがれていませんか？
- ★5 イヤな臭いがしませんか？

※天井裏などの隠ぺい部にある煙突で事故が起こっています。

煙突のはずれや煙突に巻いている断熱材に穴があいていないか、シミがないかを点検してください。異常を見つけた場合は、使用をやめて専門修理業者にご連絡ください。点検口がない場合は設置をお願いします。



★隠ぺい部の煙突にご注意



注意

地震や台風などの自然災害や大雪のあとには必ず煙突のはずれや、壊れが無いことを確認してからお使いください。

使用中にイヤな臭いがしませんか。

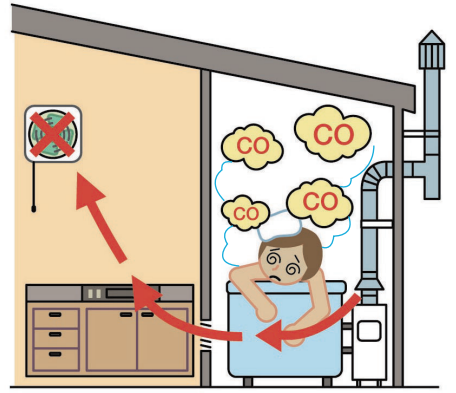
使用中にイヤな臭いや目がチカチカする場合は、排気ガスがあふれている可能性がありますので、ただちに使用を中止し、ガス機器購入店または修理店にご連絡ください。

●給排気設備に関するご相談・お問い合わせは

危険

おやめください。

お風呂を沸かしているとき、換気扇を回さないでください。お風呂を沸かしているときやシャワーを使っているときに、台所や浴室内の換気扇を使用すると風呂がまの排気が浴室内に逆流し一酸化炭素(CO)中毒を起こす場合があります。

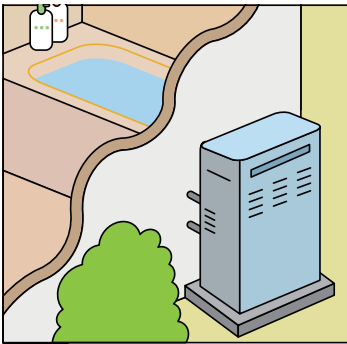


お願い

屋外設置式などの安全型機器にお取り替えください。

屋外設置式や密閉式もしくは不完全燃焼防止装置付きの安全な機器にお取り替えください。

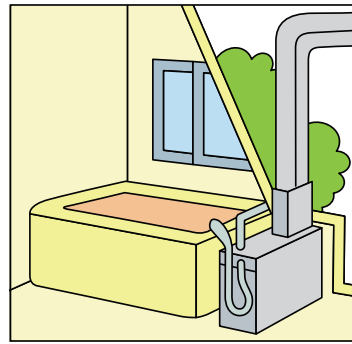
■屋外設置式



●屋外設置式

機器を屋外に設置、煙突などの給排気設備は必要なく、最も安全な機器です。

■密閉式



●密閉式

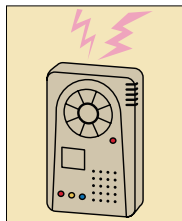
空気を屋外から入れ、排気も屋外へ排出するため、屋内の空気を使わず安全な機器です。

■不完全燃焼防止装置付きの機器

換気不足やホコリ詰まりによる不完全燃焼を感知し、ガスを自動的にストップします。

■設置をおすすめします。

- もしものために、ガス・CO警報器の設置をおすすめします。火災警報機能付きの警報器もあります。
- 「ガス警報器」には24時間ガス漏れを見張るほか、不完全燃焼で発生した一酸化炭素を検知しランプと警報音でお知らせします。
- 交換期間(5年間)が過ぎる前にお取り替えが必要です。ご不明な点がありましたらガス事業者へお問い合わせください。



■ガス機器の改善は、資格のある専門家に依頼しましょう。

- 屋内にあるガス風呂がまや湯沸器等は、法令により適正な給排気設備の設置が義務付けられています。給排気設備に不備があると一酸化炭素中毒を起こす恐れがあり、たいへん危険です。
- ガス風呂がまや湯沸器等を屋内に設置するには、国で定められた資格(ガス機器設置工事監督者)が必要です。よく確認して工事を依頼しましょう。
- ガス機器の故障の際はメーカーまたは販売店等にお問い合わせください。

こんなに 怖い 一酸化炭素 中毒

- 一酸化炭素は、無色・無臭で感知しにくい気体ですが、毒性は強力です。
- 軽い中毒症状は風邪に似ています。頭痛、吐き気、気分が悪いなどの症状を感じたら、ただちに使用をお止めください。
- 手足がしびれて動けなくなることもあります。
- 重症になると、脳神経細胞を破壊したり、意識不明や死亡に至ることがあります。